

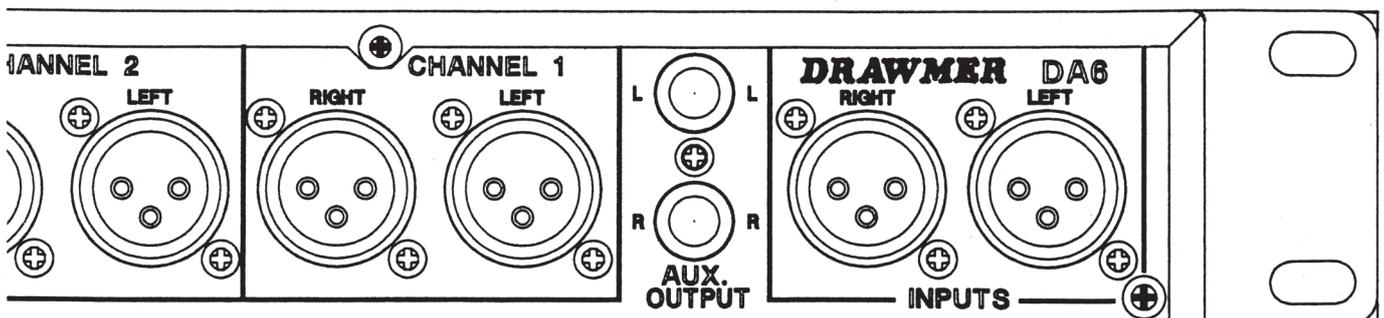
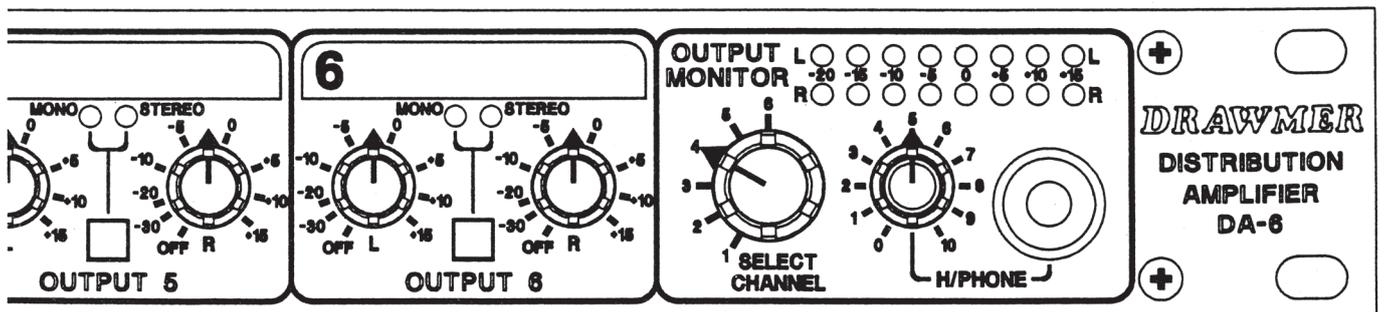
DRAWMER

DA6

Distribution Amp

目次

安全にお使いいただくために.....	2	設置.....	5
はじめに.....	4	設置上の注意.....	5
本機の概要.....	4	電源の接続.....	5
本機の特長.....	4	オーディオ接続.....	6
本製品の構成.....	4	コントロールの詳細.....	7
トランスバランス出力仕様について.....	4	仕様.....	8
商標に関して.....	4	ブロック・ダイアグラム.....	9
結露について.....	4	寸法図.....	9
製品のお手入れ.....	4		
アフターサービス.....	5		



安全にお使いいただくために

	<p>警告 以下の内容を見逃して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。</p>
 <p>電源プラグをコンセントから抜く</p>	<p>万一、異常が起きたら 煙が出た、変なおいや音がするときは 機器の内部に異物や水などが入ったときは この機器を落とした、カバーを破損したときは すぐに機器本体の電源スイッチを切り、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。 異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となります。 販売店またはティアック修理センター（巻末に記載）に修理をご依頼ください。</p>
 <p>指示</p>	<p>電源プラグにほこりをためない 電源プラグとコンセントの周りにゴミやほこりが付着すると、火災・感電の原因となります。 定期的（年 1 回くらい）に電源プラグを抜いて、乾いた布でゴミやほこりを取り除いてください。</p>
 <p>禁止</p>	<p>電源コードを傷つけない 電源コードの上に重い物を載せたり、コードを壁や棚との間に挟み込んだり、本機の下敷きにし ない 電源コードを加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、熱器具に近付けて加熱 したりしない コードが傷んだまま使用すると火災・感電の原因となります。 万一、電源コードが破損したら（芯線の露出、断線など）、販売店またはティアック修理センター （巻末に記載）に交換をご依頼ください。</p> <p>付属の電源コードを他の機器に使用しない 故障、火災、感電の原因となります。</p> <p>交流 100 ボルト以外の電圧で使用しない この機器を使用できるのは日本国内のみです。表示された電源電圧（交流 100 ボルト）以外の 電圧で使用しないでください。また、船舶などの直流（DC）電源には接続しないでください。火 災・感電の原因となります。</p> <p>この機器を設置する場合は、放熱をよくするために、壁や他の機器との間は少し（20cm 以上） 離して設置する ラックなどに入れるときは、機器の天面から 1U 以上、背面から 10cm 以上の隙間を空ける 隙間を空けないと内部に熱がこもり、火災の原因となります。</p> <p>この機器の隙間などから内部に金属類や燃えやすい物などを差し込む、または落とさない 火災・感電の原因となります。</p>
	<p>イヤホンやヘッドホンからの過度の音圧は、聴覚障害の原因となります。聴覚障害の可能性を防 ぐために、長時間、高音量で聴かないで下さい。</p>
 <p>禁止</p>	<p>機器の上に花瓶や水などが入った容器を置かない 内部に水が入ると火災・感電の原因となります。</p>
 <p>分解禁止</p>	<p>この機器のカバーは絶対に外さない カバーを外す、または改造すると、火災・感電の原因となります。 内部の点検・修理は販売店またはティアック修理センター（巻末に記載）にご依頼ください。</p> <p>この機器を改造しない 火災・感電の原因となります。</p>

	<p>注意 以下の内容を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。</p>
 <p>電源プラグをコンセントから抜く</p>	<p>移動させる場合は、電源のスイッチを切るか、またはスタンバイにし、必ず電源プラグをコンセントから抜き、外部の接続コードを外す コードが傷つき、火災・感電の原因や、引っ掛けてけがの原因になることがあります。</p> <p>旅行などで長期間この機器を使用しないときやお手入れの際は、安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜く 通電状態の放置やお手入れは、漏電や感電の原因となる場合があります。</p>
 <p>指示</p>	<p>オーディオ機器を接続する場合は、各々の機器の取扱説明書をよく読み、電源を切り、説明にしたがって接続する また、接続は指定のコードを使用する</p> <p>電源を入れる前には、音量を最小にする 突然大きな音が出て、聴力障害などの原因となる場合があります。</p> <p>この機器はコンセントの近くに設置し、電源プラグは簡単に手が届くようにする 異常が起きた場合は、すぐに電源プラグをコンセントから抜いて、完全に電源が切れるようにしてください。</p> <p>この機器には、付属の電源コードを使用する それ以外の物を使用すると、故障、火災、感電の原因となります。</p>
 <p>禁止</p>	<p>ぐらついた台の上や傾いた所など不安定な場所に置かない 湿気やほこりの多い場所に置かない。風呂、シャワー室では使用しない 調理台や加湿器のそばなど油煙や湯気が当たる場所に置かない 火災・感電やけがの原因となる場合があります。</p> <p>電源プラグを抜くときは、電源コードを引っ張らない コードが傷つき、火災・感電の原因となる場合があります。 必ずプラグを持って抜いてください。</p>
 <p>禁止</p>	<p>濡れた手で電源プラグを抜き差ししない 感電の原因となる場合があります。</p>
 <p>注意</p>	<p>5年に1度は、機器内部の掃除を販売店またはティアック修理センター（巻末に記載）にご相談ください。 内部にほこりがたまったまま、長い間掃除をしないと火災や故障の原因となる場合があります。特に、湿気の多くなる梅雨期の前に行うと、より効果的です。なお、掃除費用については、ご相談ください。</p>

はじめに

このたびは、DRAWMER 社製バランス仕様ディストリビューションアンプ DA6 をお買いあげいただきまして、誠にありがとうございます。ご使用になる前に、この取扱説明書をよくお読みになり、正しい取り扱い方法をご理解いただいたうえで、末永くご愛用くださいますようお願い申し上げます。お読みになったあとは、いつでも見られるところに保管してください。また取扱説明書は、TASCAM のウェブサイト (<https://tascam.jp/jp/>) からダウンロードすることができます。

本機の概要

当製品は 1U ラック・マウント・サイズでありながら 1 ステレオ・バランス入力を 6 ステレオ・バランス・アウトに、モノラル入力では 2 モノラル・バランス入力、12 モノラル・バランス出力で分配出力できる ADA (オーディオ・ディストリビューション・アンプ) です。入力部は XLR バランス対応ステレオ L/R 独立レベル・コントロールと、専用ステレオ 6 ドット LED 入力レベル・メーターを装備しています。

また出力部には外部機器や、DA6 を増設して分配出力を追加したりするための AUX OUT を 1/4" ステレオ・バランス対応で装備しています。(インプット・ゲインと連動した出力レベル)

出力部は XLR バランス対応ステレオ・モノラル切り換えで、6 ステレオ出力部 (12 モノラル出力) はすべて L/R 独立レベル・コントロール機能および OUTPUT 信号をモニターするためのヘッドホン端子、モニター・チャンネル・セレクト・スイッチ、ステレオ 8 ドット LED メーターを装備しています。

本機の特長

- 1 ステレオを 6 ステレオに分配
- XLR バランス入力、および XLR バランス出力搭載
- 入力に L/R 独立したゲイン・コントロールを装備
- 入力にステレオレベルメーターを装備
- 入力に L/R 独立したレベル・コントロールを装備
- 各ステレオ出力にモノ / ステレオ切り換えスイッチを装備し、2 系統のモノラル出力が可能
- 最大 12 系統のモノラル出力が可能
- ステレオ / モノラル混在出力が可能
- 6 ステレオ出力を切り換えてヘッドホンモニターが可能
- 複数の DA6 をカスケード接続して分配出力を拡張可能な AUX 出力を装備
- 長距離伝送用トランス出力モデルもラインナップ

本製品の構成

本体	× 1
電源コード	× 1
保証書	× 1
取扱説明書 (本書、保証書付き)	× 1

トランスバランス出力仕様について

本体出力部に低インピーダンス (600Ω) のトランス器 (合計 12 基) を搭載することで完全に接続機器と内部回路を分離できるトランス仕様モデルもご用意しております。

外部からのノイズやサージによる回路の故障が防げる、グランドリフトが可能、長距離伝送が可能、などの利点があります。

商標に関して

- TASCAM および タスカム は、ティアック株式会社の登録商標です。
- その他、記載されている会社名、製品名、ロゴマークは、各社の商標または登録商標です。

結露について

本製品を寒い場所から暖かい場所へ移動したときや、寒い部屋を暖めた直後など、気温が急激に変化すると結露を生じることがあります。結露したときは、約 1~2 時間放置した後、電源を入れてお使いください。

製品のお手入れ

製品の汚れは、柔らかい布でからぶきしてください。化学ぞうきん、ベンジン、シンナー、アルコールなどで拭かないでください。表面を痛めたり色落ちさせる原因となります。

アフターサービス

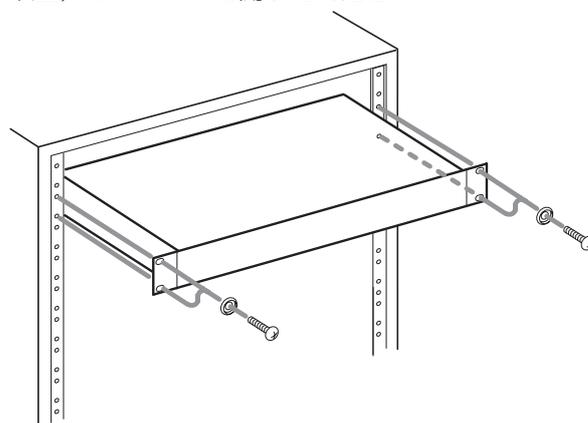
- この製品の裏表紙が保証書になっています。大切に保管してください。万が一販売店印の捺印やご購入日の記載が無い場合は、無償修理保証の対象外になりますので、ご購入時のレシートなどご購入店・ご購入日が確認できるものを一緒に保管してください。
- 保証期間は、お買い上げ日より1年です。保証期間中は、記載内容によりティアック修理センターが修理いたします。その他の詳細につきましては、保証書をご参照ください。
- 保証期間経過後、または保証書を提示されない場合の修理などについては、お買い上げの販売店またはティアック修理センターにご相談ください。修理によって機能を維持できる場合は、お客さまのご要望により有料修理いたします。
- 万一、故障が発生した場合は使用を中止し、必ず電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げ店またはティアック修理センターまでご連絡ください。修理を依頼される場合は、次の内容をお知らせください。
 なお、本機の故障、もしくは不具合により発生した付随的損害（録音内容などの補償）の責については、ご容赦ください。
 - 型名、型番（DA6）
 - 製造番号（Serial No.）
 - 故障の症状（できるだけ詳しく）
 - お買い上げ年月日
 - お買い上げ販売店名
- お問い合わせ先につきましては、巻末をご参照ください。
- 本機を廃棄する場合に必要な収集費などの費用は、お客様のご負担になります。

DA6 は標準規格の 19 インチ・ラック・マウント用にデザインされており、1U のラック・マウント・サイズです。

パワーアンプや電源のような、著しく熱を発生させる機材のすぐ上に設定することは避けてください。そして、必ずアースを取るようになしてください。又、ファイバーかプラスチックのワッシャーを使うと、フロント・パネルに取り付けネジの痕が残るのを避けることができます。

設置上の注意

- 本製品の動作保証温度は、摂氏5度～35度です。
- 次のような場所に設置しないでください。音質悪化の原因、または故障の原因となります。
 - 振動の多い場所。
 - 窓際などの直射日光が当たる場所。
 - 暖房器具のそばなど極端に温度が高い場所。
 - 極端に温度が低い場所。
 - 湿気の多い場所や風通しが悪い場所。
 - ホコリの多い場所。
- 本製品は、水平に設置してください。
- 放熱を良くするために、本製品の上には物を置かないでください。
- パワーアンプなど熱を発生する機器の上に本製品を置かないでください。
- 本製品をラックにマウントする場合は、ビスを使って、下図のように取り付けてください。
 なお、ラック内部では、本製品の上に1U以上（5cm以上）のスペースを開けてください。



電源の接続

この機器は、115V仕様で100Vまで対応可能となっており国内での電源コンセントにマッチする電源ケーブルが付属しています。安全のために、このケーブル以外は使用しないでください。またこの機器のシャーシは、アースに接続して使用してください。

⚠️ ご注意

絶対に設定電圧（115V）は変更しないでください。正常な動作ができない上に故障の原因となります。

オーディオ接続

本機の入出力端子はバランス・タイプのXLRを使用する場合、+4dBuでお使いいただけます。配線方式は、1番ピンがグランド、2番ピンがホット、3番ピンがコールドになっています。アンバランス・タイプのシステムで使用する時は、入出力ともに3番ピンのコールドをアースしてください。パッチ・ベイに接続して使用する場合は、入力のソケットは必ず標準方式で配線してください。

キー・インプットはアンバランス・タイプ 1/4" (TRS) 端子で、パッチ・ベイに接続して使用する場合、トリガーエラーを避ける為、標準の方式で配線してください。

AUX出力はバランス 1/4" (3極 TRS 端子) で TIP= ホット、RING= コールド、SLEEVE= グランドとなっています。

DA6 をカスケードに並列接続するときには AUX 端子を次の DA6 の INPUT へ接続してください。
(3極=ステレオ・ホン・ジャック ↔ XLRケーブルを使用)

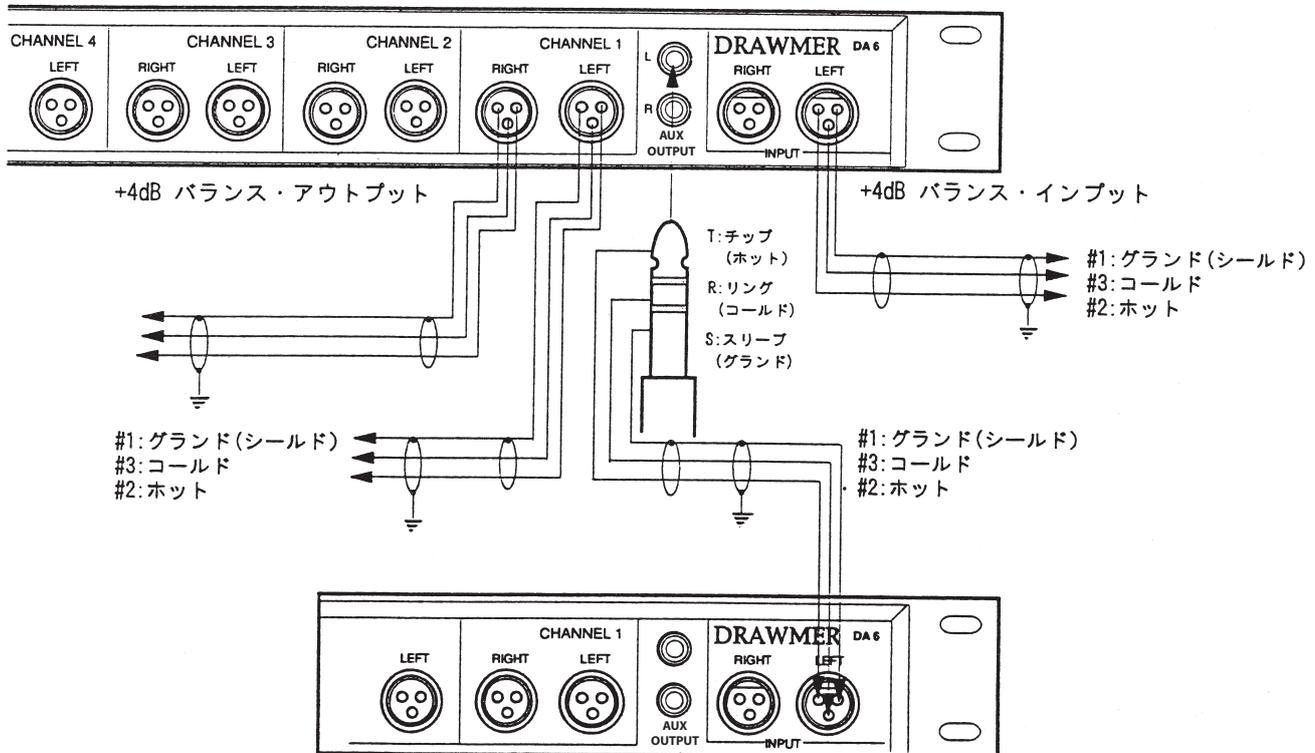
アンバランス機器との接続使用では、モノラル・ホン・ジャックを使用するか、ステレオ・ホン・ジャックの内部でRING (コールド) とSLEEVE (グランド・シールド) を接続してください。

電波干渉：

テレビや無線機などの高いレベルの干渉を受けそうな場所で本機をお使いになる場合、バランス・タイプのXLRコネクターによる接続をお勧めします。信号ケーブルのシールドを1番ピンに接続する代わりに、XLRコネクターのシャーシ部に、必ず接続してください。

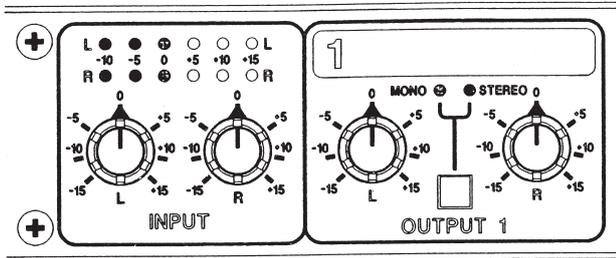
グランド・ループ：

アース・ループが発生した場合、電源のアースは絶対に切り離さないで下さい。その代わりに、DA6の出力端子とパッチ・ベイとを接続している、各ケーブルの一端から信号シールドを切り離してみてください。もしこのような処置が必要な場合、バランス・タイプのXLRコネクターを使用することを、お勧めします。



注：アンバランスとして仕様する場合はそのXLRコネクター部のコールド (3番ピン) とグランド (1番ピン) を接続して下さい

DA6 は簡単に使用できるように、バランスまたはアンバランスの両方に対応し、レベルのレンジは -15dB から +15dB まで可変できます。(基準レベルは +4dbm)



INPUT L&R:

(左)/(右)の入力レベルのゲイン調節用ボリューム。上のLEDメーターでレベルを見ながら適正レベルにゲインを調節します。

調整範囲は ±15dB で、L/R 単独で使用可能なので、左右信号のレベル差の調節も簡単です。

これは AUX 端子の出力レベルも連動しています。

DA6 をリンクして並列接続する場合は、スレーブ側の DA6 の入力レベルは 0dB に設定してください。

INPUT メーター :

入力レベルの監視・確認用の LED メーター。

特に入力を上げる時にあまりレベルを上げないようにチェックしてください。

+15dB の LED が頻繁に点灯するときは出力がレベルオーバーで歪んでいる可能性がありますので注意してください。

OUTPUT L&R:

分配された信号が接続された機器に最適レベルになるように出力時のレベルを調整する機能で (左)/(右) 独自に調節できます。

調節範囲は OFF/-30dB ~ +15dB です。通常は L/R のレベル差調整は INPUT のレベル・コントロールで行いますが、各チャンネルの出力レベルを L/R 別々に調節もできます。

OFF で出力をカットすることも可能です。

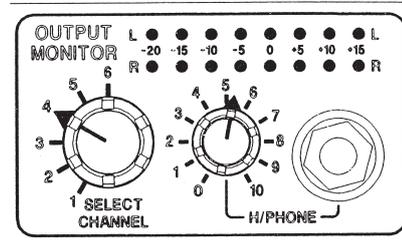
MONO/STEREO (LED 表示付き)

各チャンネル出力を LEFT/RIGHT 別々のステレオ (STEREO) 出力と両方ミックスさせたモノラル (MONO) 出力の切換え用スイッチ。

入力が 1 入力の時は MONO モードにすると L/R 両方の出力から出力されます。(1IN-12OUTPUT 機能)

⚠️ ご注意

位相が異なる類似信号 (逆位相) が入力される時は、MONO モードでは L/R の出力レベルが打ち消しあって非常に下がってしまいますので注意してください。



OUTPUT MONITOR:

SELECT CHANNEL:

ステレオ・ヘッドホンに出力するチャンネルの選定スイッチ。

H/PHONE:

ステレオ・ヘッドホンの出力レベルコントロール用ボリューム (ローインピーダンスのヘッドホンを高出力で使うときには歪みや音量に十分注意してください。)

⚠️ ご注意

モニター・ヘッドホン端子 :

3 極ステレオ・タイプで、インピーダンスは 8Ω ~ 600Ω のヘッドホンに対応しており出力は約 1W もありますので、過大出力によるヘッドホンの損傷や、耳への損傷には十分に注意してください。

最初はレベルを下げた状態でヘッドホンを接続して、徐々に必要に応じてレベルを調節してください。

OUTPUT DISPLAY:

SELECT CHANNEL で選択されたチャンネルのヘッドホンへの出力レベルを L/R 各 8 ドットを LED で表示します。

レベル・メーターを監視することでヘッドホンでのモニターの代用ともなります。

仕様

(数値は +4dBm の動作レベルで測定されたものです。)

入力インピーダンス	15k Ω (バランス)
最大入力レベル	+23.5dB (バランス) +18dB (アンバランス)
最大出力レベル	+22.5dB (バランス) +17.5dB (アンバランス)
出力インピーダンス	33 Ω (バランス)
ノイズ	-95dB 以上 (0dB/22Hz - 22kHz)
クロストーク	-90dB (10kHz)
周波数特性	18Hz - 32kHz (-1dB)
ヘッドホンアンプ	1W, 8 Ω
歪み (@1kHz)	出力 = 0dB, 0.008% 以下 出力 = +10dB, 0.008% 以下 出力 = +20dB, 0.015% 以下

トランス器搭載の場合、各出力は下記のような仕様となります。

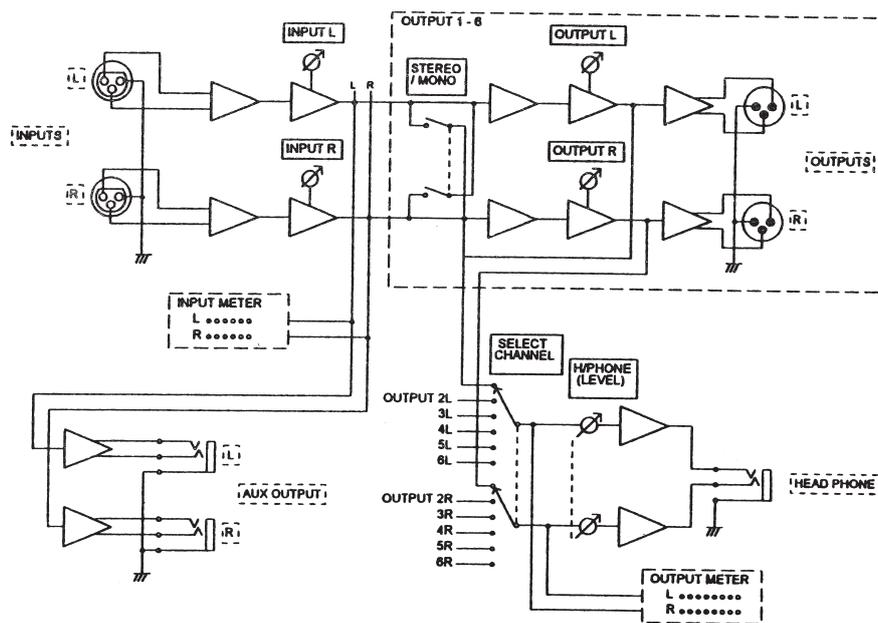
最大入力レベル	+ 6dB (全高波長歪率 0.5%時)
歪率 (@ 1kHz)	出力 = 0dB、0.008%以下
周波数特性	
10k Ω 負荷時	20Hz - 45kHz / 挿入損失 0.10dB
600 Ω 負荷時	20Hz - 33kHz / 挿入損失 0.67dB
直流抵抗 1	6.9 Ω + 7.6 Ω
直流抵抗 2	11.6 Ω

消費電力	17W / 100V (30W / 115V)
フューズ	250V / T315mA (115V 設定時)
寸法	幅 482mmX 高さ 44mmX 奥行き 200mm (突起部含む)

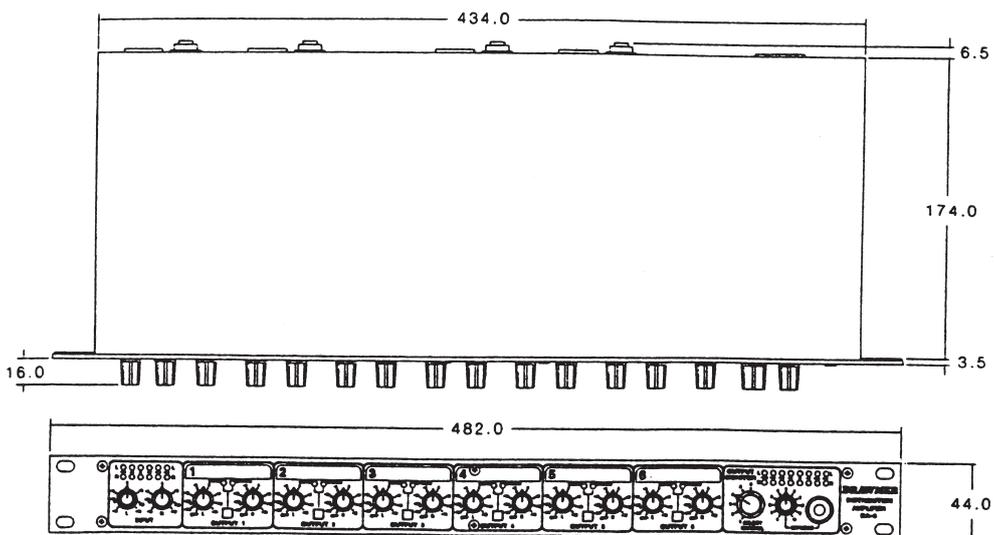
重量 (本体のみ)	3.0kg /
	3.3kg (トランス仕様モデル)

0dBu = 0.775V

ブロック・ダイアグラム



寸法図





無料修理規定（持ち込み修理）

1. 取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書きにしたがった正常な使用状態で保証期間内に故障が発生した場合には、ティアック修理センターが無料修理致します。
2. 保証期間内に故障して無料修理を受ける場合は、本書をご提示の上、ティアック修理センターまたはお買い上げの販売店に修理をご依頼ください。商品を送付していただく場合の送付方法については、事前にティアック修理センターにお問い合わせください。無償修理の対象は、お客様が日本国内において購入された日本国内向け当社製品に限定されます。
3. ご転居、ご贈答品などでお買い上げの販売店に修理をご依頼になれない場合は、ティアック修理センターにご連絡ください。
4. 次の場合には、保証期間内でも有償修理となります。
 - (1) ご使用上の誤りおよび不当な修理や改造による故障および損傷
 - (2) お買い上げ後の輸送・移動・落下などによる故障および損傷
 - (3) 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害や異常電圧による故障および損傷
 - (4) 接続しているほかの機器に起因する故障および損傷

- (5) 業務上の長時間使用など、特に苛酷な条件下において使用された場合の故障および損傷
- (6) メンテナンス
- (7) 本書の提示がない場合
- (8) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名（印）の記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合

5. 本書は日本国内においてのみ有効です。
This warranty is valid only in Japan.
6. 本書は再発行致しませんので、紛失しないよう大切に保管してください。

修理メモ

- * この保証書は、本書に明示した期間・条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。この保証書によって保証書を発行しているもの（保証責任者）、およびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、ティアック修理センターにお問い合わせください。



ティアック株式会社 〒206-8530 東京都多摩市落合 1-47

この製品の取り扱いなどに関するお問い合わせは

タスクム カスタマーサポート 〒206-8530 東京都多摩市落合 1-47



0570-000-809

●携帯電話、またはナビダイヤルがご利用いただけない場合

電話：042-356-9137 / FAX：042-356-9185

受付時間は、10:00～12:00 / 13:00～17:00 です。(土・日・祝日・弊社指定休日を除く)

故障・修理や保守についてのお問い合わせは

ティアック修理センター 〒358-0026 埼玉県入間市小谷田 858



0570-000-501

●携帯電話、またはナビダイヤルがご利用いただけない場合

電話：04-2901-1033 / FAX：04-2901-1036

受付時間は、9:30～17:00 です。(土・日・祝日・弊社指定休日を除く)

■住所や電話番号は、予告なく変更する場合があります。あらかじめご了承ください。

0719.MA-2412D

Printed in Japan

保証書

品名 および 形名	DRAWMER DA6		
機番			
保証期間	本体	1年	
お買い上げ日	年	月	日
お客様	お名前	見本	
	ご住所		

この保証書は、本書記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。お買い上げの日から上記期間中に故障が発生した場合は、本書をご提示の上、取扱説明書に記載のティアック修理センターまたはお買い上げの販売店に修理をご依頼ください。

販売店	見本
電話	()

お客様にご記入いただいた保証書の控えは、保証期間内のサービス活動およびその後の安全点検活動のために記載内容を利用させていただきます場合がございますので、ご了承ください。

ティアック株式会社

〒206-8530 東京都多摩市落合1-47

ティアック修理センター

〒358-0026 埼玉県入間市小谷田858

電話：0570-000-501 / 04-2901-1033